



国民春闘共闘

第20号

2018年3月15日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館

☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

映演労連 3.15 産別スト

全国の働く仲間と連帯して国民的課題の解決 各単組の18春闘と15日の取り組み

本日3月15日、映演労連は「映演労連」18春闘要求の実現と産別統一労協の締結、リストラ合理化反対、安倍9条改憲阻止、労働法制改悪阻止、過労死・過労自殺の根絶、映演産業の危機打開」を目指し、産別一斉ストライキを決行する。「映演労連」18春闘要求の実現と産別統一労協の締結、リストラ合理化反対、安倍9条改憲阻止、労働法制改悪阻止、過労死・過労自殺の根絶、映演産業の危機打開」を目指し、産別一斉ストライキを決行する。（映演労連3.15ストライキ宣言抜粋）

安心して働ける雇止めのない職場を目指す！ 松竹労組

松竹労組賃上げ要求は、社員組合員30,000円、専門職社員、継続雇用者、勤続1年を超える契約社員とアルバイト組合員5%以上、夏季一時金は、社員組合員、専門職社員3ヶ月、契約社員組合員下限1.6ヶ月上限2箇月以上、パートアルバイトについても1ヶ月以上の要求を掲げています。

今春闘では契約社員やアルバイト等有期雇用契約の更新上限撤回をはじめ無期転換逃れのための雇止め廃止を重点要求にしています。そして残業時間削減に伴う収入減を補うため昨年を上回る大幅賃上げと高額一時金の獲得、また「9条改憲」「労働法制改悪」に反対し、平和と民主主義、働くものの生活と基本的人権を守る闘いにも全力を尽くします。本日松竹労組は12:15~15分間のストを決行し、本社地区が東劇ビル屋上で、大阪分会が関西支社で集会を開催しました。

大幅な賃金水準の改善、過重労働の解消を！ 日活労組

日活労組は今年初の「年間セット」ということで、多少緊張して意見集約を行ない、精査しながら要求決定を行いました。世間的な「働き方改革」の流れを踏まえ、徹底した労働時間の管理が進んでいますが、それに反比例して時間外手当の減少による手取は減少しつつあり、生活不安が高まっています。団交では「経営者が賃金改善の重要性に気づくまで粘り強くたたかう！」と主張し、要求を勝ち取るとを宣言しました。



昨年の労基署査察により、労働環境は少しずつ改善の兆しを見せています。しかし日活の新作映画は一向にヒットに恵まれません。配給・宣伝部門も本数増加による過重労働は改善されていません。どこも慢性的な人員不足で職場は大変疲弊しています。日活の経営に対して正しい経営方針を実行させるという事も課題です。日活で働く労働者がより一層団結してたたかう必要があると、労働組合は訴えます。本日は東京支部・撮影所支部・関西支部とも13:00より10分間のストに突入しました。

実質賃金の改善、長時間労働の撲滅を！ 角川映画労組

角川映画労組は、賃上げは営業支部が一律18,000円+定昇、撮影所支部が一律15,000円+定期昇給。夏期一時金は撮影所支部が3.5ヵ月を要求し、営業支部は角川グループ労組、SSCユニオンとともに合同協議に臨んでいます。両支部ともに業務の効率化や残業時間削減が課せられ、多くの従業員は残業代を見込まなければ生活が苦しいと声を上げています。今春闘では実質賃金の目減りを改善するため、賃上げ・一時金を強く要求しています。また慢性的な人員不足の状況で過度な目標設定に対し、休日返上と過重労働により疲弊感漂う職場環境となっています。働く者のモチベーションを維持・向上させていくためには「人への投資」が不可欠であり、長時間労働の撲滅と職場環境の整備にも強力に取り組むことを要求していきます。本日は両支部ともに12:45から職場集会を開催し、13:00~13:10の10分間のストに突入しました。



経営展望の開示と新規採用を！ 国際放映労組

国際放映労組は3月下旬に要求書を提出する予定。会社側から2月末をもって長年続いたドラマ製作から撤退するという発表があり、大きな転換期に直面し今後の会社運営に不安は募るばかりです。少ない組合員ではありますが、一致団結し賃上げ闘争に臨みたいと思います。また、新規採用を強く訴えます。15日、国際放映労組は13:30~14:00組合事務所にて時間内組合活動に取り組みました。

若手社員の意気に応える賃上げ、一時金を！ 全東映労組

昨年、あくまで社内報に載せる記事の題材として、東映全社員に向けて社内アンケートが実施されました。その分析結果のダイジェストが2月の社内報に掲載されて話題になっています。要するに惨憺たる結果で、34歳以下の若手からはあらゆる項目でマイナス指標が寄せられ、上位年齢層と大きなかい離がありました。ハラスメントやコンプライアンス違反に言及するコメントは全回答者の6%にまでのぼり、調査会社に「異常値である」と指摘されるほどでした。

東映株式会社本体がこのままではほかのグループにも負の影響が出るのではないかと懸念しています。唯一の光明は、会社に対する不満や不安を多く持つ若手に「もっといい会社にしよう」という意識が高いことです。この気持ちに報いる姿勢が会社側にあるのかどうか。我々は、苦しい生活を送りながらも、会社のため



に努力する若手社員のために、高額ベア・一時金支給・各種手当の増額を要求します。また、あらゆるハラスメントの撲滅を求めます。15日は、11時30分より東映本社、12：45より東映化工労組、17：00より撮影所、17：30より東映動画労組、化工労組など全東映各単組・支部が30分間のストライキで映演労連の統一行動に参加しました。

格差是正と雇用の安定をめざす！ 映演労連フリーユニオン

映演労連フリーユニオンは組合員の職場や地域もそれぞれですが、可能な限り春闘交渉も追求しています。映演産業内の格差是正、雇用の安定をめざして奮闘する決意です。平和や労働法制など社会的課題についても積極的に取り組んでいきます。

安倍内閣総辞職を実現させ、民主主義を私たちの手に取り戻しましょう！

フリーユニオンでは5月17日にアニメ産業の未来をテーマにシンポジウムを開催します。過酷な労働環境で未来が見えないアニメーターの窮状を訴えつつ、アニメ産業改革に向けた提言を行う予定です。皆様のご参加をお待ちします！

★3月15日(木) 18：45より、M I C18春闘国会デモ！

18:45集合虎ノ門1-16-8石井ビル前（メトロ虎ノ門駅1番徒歩3分）

19:00国会デモ出発（解散予定20時）

**安倍9条改憲・労働法制改悪NO！
賃上げと安定雇用で地域活性化！**